

発行所
石川県保険医協会
 〒920 金沢市尾張町1丁目9番11号
 尾張町レジデンス2F
 電話 (076) 222-5373番
 FAX (076) 231-5156番
 発行人 高松弘明
 印刷所 ソノダ印刷株式会社
 購読料 1年間 5,000円(〒共)
 (※会員の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

●主な記事●
 3面 「朝日新聞」に抗議
 5面 薬剤算出チャート
 6面 公費負担医療の薬剤Q&A
 7面 **福祉マップ完成!**
 10面 グループ保険の配当決定!
 今月の会員数/861人(医科626人・歯科235人)

“医療保険119番”を開設

患者・医療機関から 60件あまりの相談が



切実な相談が多数寄せられた「医療保険119番」
 —マスコミ各社が取材に—

『福祉マップ』第4版訂正に発行!

詳しくは7面

「九月からの自己負担がずいぶん高くなった。新設された薬剤一部負担は、まったくの二重取りで問題である」「年金生活者は負担が大変である。長期入院となるとお先真っ暗」
 九月一日から実施された医療保険改悪への疑問や不安、相談が、一日から十日まで臨時開設した「医療保険119番」に次々に寄せられました。
 「医療保険119番」を開設したのは、石川県保険医協会と石川県社会保険推進協議会です。七十歳、男性、「患者負担増だけで、病院、診療所には影響がないのではないか? 弱いものいじめばかりで、怒りで抗議したい」(六十七歳、男性)、「二年前に乳がんの手術をし、毎月検査のため通院している。これまで七千円位だったが、九月から二割負担になって一万五千円になった。今後、三割負担になったら病院に行けなくなる」(四十五歳、女性)などの怒りや不安の声がたふさん寄せられました。
 小松市内の老人会長からは、「私たち老人会も医療保険改悪反対の署名に協力した。今後計画されている老人一割負担など、医療抜本改革案はぜひつぶしてほしい」との声もありました。

また、県の心身障害者医療費助成制度を利用している人からは、「九月からの医療費負担金がどうなるのか、心配である」という相談が何件もあり、さらに「身体障害者手帳二級所有者から薬剤一部負担を徴収している医療機関があるが、間違っていないか」という指摘もあり、当該医療機関には薬剤負担の取り扱いについてアドバイス。
 このほか「外来薬剤の種類数の数え方」に関する質問をはじめ「六十九歳医療費助成制度」や「難病医療費助成の見直し」「特定疾患療養指導料など診療報酬点数の仕組み」さらに「高額療養費」「医療費控除」「医療費通知」「レセプト開示」など、多岐に渡る質問や意見も寄せられ、文字通り医療保険に関する相談窓口となりました。この十日間の相談件数は、住民・医療機関合わせて六十二件ありました。

医心凡語

最近、「次の五百年」という本が出た。この中で、イギリスの科学評論家アンドリアン・ベリーは、「これから先の五百年に何が起きるか」ということを予想した。その結論はさておき、方法論が面白い。テクノロジが歴史を変える。テクノロジの進歩の予想から未来を推測できる。政治は社会を変えてしまふのではなく、変化を速めるか、遅らせるだけだという。そういえば、石器人は青銅人に負け、青銅人は鉄器人に負けた。信長は鉄砲で勝ち、アメリカは新兵器で湾岸戦争に勝った。医学の分野でもレントゲン、CT、MRI、内視鏡、血管縫合技術などの発明で、医療はまったく変わってしまった。

持論

今年二月四日に開かれた通常国会予算委員会の席で、共産党の志位書記局長が、医療保険と薬価の問題を取り上げ、質問に立った。ある防御因子系の抗潰瘍剤が、有用性が乏しく使用を中止すべきであると、具体的な商品名を挙げて政府を追求したのである。

一つは、製薬メーカーの業界紙に掲載された、わが国の消化器病学の重鎮である竹本忠良氏による某国際学会での講演内容である。竹本氏は、国内で繁用されている防御因子増強剤の有一億円にも上ることが分かった。

もう一つは、某後発品メーカーの資料である。ここでは主要防御因子増強剤市場の年間売り上げ総額は、何と二千億円で、トップ商品の売り上げは六百五十億円にも上ることが分かった。

カーのMRは、当然良いことしか言わない。大学病院の医師からも、研究費のかかりの部分を治験費の名目で製薬メーカーより援助してもらっている現実から、批判的な意見がなかなか聞けない。もとより厚生省は、自分たちが承認した薬を批判することはありえない。

こうしたことから、今後どうしてもわれわれ第一線の医師に、薬についての正しい情報を正確かつ迅速に伝えてくれる中立的な組織(もちろん製薬メーカーからの一切の金銭的援助無し)がぜひ必要である。そういう意味から、TIPのような組織は、今後注目すべき組織であり、盛り立てていかなければならないと思う。

正確な薬剤情報をぜひ

われわれが日常使っている薬は本当に有用なのか

志位書記局長の質問の根拠となった論文は、「医薬品・治療研究会発行の機関誌『正しい治療と薬の情報(TIP)』」に載ったもので、新薬の承認がいかにかにずさんで製薬メーカーに甘いかがよく分かる内容であった。

相前後して、さらに驚くべき情報を二つ入手した。

志位書記局長の質問の根拠となった論文は、「医薬品・治療研究会発行の機関誌『正しい治療と薬の情報(TIP)』」に載ったもので、新薬の承認がいかにかにずさんで製薬メーカーに甘いかがよく分かる内容であった。

用性を証明できる科学的データがないと指摘。その研究は「全くナンセンスで、まともなものは一社あるかどうか」と、同製剤を開発する製薬企業の姿勢を厳しく批判した。

以上のような事実から、われわれが日常的に使っている薬が本当に有用であるか真剣に検討してみる必要性を痛感した。そのためには薬に対する正しい情報が不可欠である。製薬メー

「九月からの自己負担がずいぶん高くなった。新設された薬剤一部負担は、まったくの二重取りで問題である」「年金生活者は負担が大変である。長期入院となるとお先真っ暗」

また、県の心身障害者医療費助成制度を利用している人からは、「九月からの医療費負担金がどうなるのか、心配である」という相談が何件もあり、さらに「身体障害者手帳二級所有者から薬剤一部負担を徴収している医療機関があるが、間違っていないか」という指摘もあり、当該医療機関には薬剤負担の取り扱いについてアドバイス。

最近、「次の五百年」という本が出た。この中で、イギリスの科学評論家アンドリアン・ベリーは、「これから先の五百年に何が起きるか」ということを予想した。その結論はさておき、方法論が面白い。テクノロジが歴史を変える。テクノロジの進歩の予想から未来を推測できる。政治は社会を変えてしまふのではなく、変化を速めるか、遅らせるだけだという。そういえば、石器人は青銅人に負け、青銅人は鉄器人に負けた。信長は鉄砲で勝ち、アメリカは新兵器で湾岸戦争に勝った。医学の分野でもレントゲン、CT、MRI、内視鏡、血管縫合技術などの発明で、医療はまったく変わってしまった。

改正健康保険法が施行され、今日は二日目である。初日は特に、社会保険本人を中心に来院患者数の減少が目立ったようである。保険医協会では、さつそく患者さんや医療機関の生の声を聞くために、「医療保険一一九番」を開設した。さらに今回の点数改正の説明会に、過去最高の六百五十人という参加者があったことが報告された。予想を超える参加者に、会場が狭くて迷惑をかけたことを反省し、来春に予定されている診療報酬の改定説明会には、すでに大きな会場を手配したと

第10回理事会 朝日の報道に 怒り心頭

(9月2日・12人出席)

このころで八月三十一日付けの朝日新聞に「医療費二千億円払いすぎ、不正請求が膨張要因」との見出しで報道された事実が報告され、事実を著しく歪曲した記事に怒り心頭。早速、朝日新聞金沢支局に抗議に出向くことになった。このようなマスコミの誤認記事については、泣き寝入りせず、迅速に抗議行動に移すことは、今後の教訓でもあらう。

(喜多 記)

10月度 理事会 点描

九月から実施された改定健康保険法への国民の怒りの声を！と設置された「医療保険一一九番」に、住民・医療機関合わせて六十二件の相談。今さらながら今次改定の患者不在の姿勢に非難の協議。相談窓口は今後も続けることとした。

八月三十一日付け朝日新聞の「医療費、二千億円過剰支払い」記事に対して、九月十一日に朝日新聞金沢支局に抗議申し入れ。このような、確かな根拠のないまま、いたずらに医師不信をおおる

第11回理事会 コンサートの 準備も着々

(9月16日・10人出席)

報告事項では、会員数が二人増加し、現在八百六十二人。歯科部で学術講演会「キシリトールに關して」、訪問歯科講演会の具体化など。「福祉マップ」がいよいよ十月中に刊行予定。県内の保健・医療・福祉関係者や一般住民の大きな期待と評価に答える労作。編集担当者の熱意に多謝。第二回ドクターズ・ファミリー・コンサートの準備が着々。好評だった昨年を超える参加者を。

(小森 記)

全国地域医療活動交流集会

石川から訪問歯科の報告

今後は失敗談の交流なども

保団連主催・全国地域医療活動交流集会(医科・歯科合同)が、九月七日、東京・三省堂文化会館にて約九十人の参加者を得て開催された。

午前中は、日本福祉大学教授の牧野忠康氏による「ケアマネジメントの在り方をさぐるーケアマネジメントの姿と「介護保険法案」の批判的解説/医師歯科医師の関わり方について」と題しての学習講演があった。この中で、ケアマネジメントの定義、米国や英国を例にとりて発祥と展開過程を分析し、わが国に本格的に導入されるにあたり、的確な介護ニーズを評価する手段としての有用性と、コストコントロールが目的となる危惧の二面性を持ち、利用者にとっては諸刃の剣となることを指摘。また、医師が地域でケアマネジメントを担当するケアマネージャーとなることには是非などを論じられた。

午後は、各地の活動報告が行われ、青森、茨城、東京、石川、京都の代表から、在宅歯科診療、保健・医療・福祉の連携における事後検討会、在宅療養手帳を活用したネットワークの

保団連歯科協議会評議員会

医歯薬系議員の賛成に 激しい怒りがぶつけられ

保団連歯科協議会最後の評議員会が、九月二十一日、東京新宿の三省堂文化会館で開かれた。

今回は九月一日の健保改定の後に開かれ、医療現場の混乱のさなか、活発な討議が予想された。中でも、愛知協会の北村氏は、今回の健保改悪に対して、医歯薬系を代表しているはずの賛成票を投じたことに激しい怒りをぶつけられた。たとえば、医療保険行政の流れを変えることができなかつたとしても、三議員が反対票を投じることは、多くの

大平 三四郎 (金沢市・歯科)

第12回 保団連医療研究集会

《メインテーマ》

いのちを守る
—人権・医療・震災—

日時 11月22日~23日
会場 神戸国際会議場 ほか

11月22日●全体集会

- 15:30~ オープニングセレモニー
- 16:00~ メインテーマでのシンポジウム
 - パネリスト/浜岡政好仏教大教授、野田正彰京都芸大教授、安原幸彦弁護士、辻本好子COML代表
 - コーディネーター/野村拓氏
- 19:00~ 懇親会(会費制)

11月23日●分科会 9:00~16:00

- 第1分科会 「在宅ケアの取り組み」
- 第2分科会 「医科・日常診療の研究」
- 第3分科会 「歯科・日常診療の研究」
- 第4分科会 「医療における連携」
- 第5分科会 「医学史・医療運動史」
- 第7分科会 「環境破壊・公害対策」
- 第8分科会 「日常診療でのパソコン活用」

晩秋の神戸
オプションツアー

神戸市内観光/六甲山/有馬温泉、一泊旅行/生命誌研究館見学

主催：全国保険医団体連合会
主務：兵庫県保険医協会

◎お申し込みは保険医協会までお電話で
☎076(222)5373

囲碁

解答

(問題は10面にあります)

コウになりません。黒Aの下がり方が下方への渡りを見て利いています。

実態無視の朝日に抗議

医療費の無駄は高薬価

正しい報道を申し入れ

八月三十一日付「朝日新聞」が、その一面に「医療費二億円の無駄」と不正請求が膨張要因」と大きく報道した記事には、再審査請求の仕組みや実態に関する無理解があり、医師不信をおおる論調だった。保険医協会は、九月十一日に大平政樹理事と神田順一事務局長が抗議に出向き、梶野政治朝日新聞金沢支局長と懇談した。

最初に、審査改善の取り組みは保険医協会の活動の大きな柱であり、保険医療の充実・改善をめざしていることを紹介。次いで保険審査とレセプトの流れ、再審査の仕組みと実態(再審査の申し立て、再審査の決定状況)、「黄色いハガキ」に寄せられた保険者返戻の実態について説明した。

特に、保険者からの再審査請求の結果、計数異動になつた件数や点数の中には、診療内容上では機械的な「適応主義」という納得できない減点事例があり、また資格関係でも記号番号ミスや資格喪失などのケースもたくさん含まれている。これらをすべて不正請求と報道し、医療費膨張の主な要因と決めつけているのは、

知りたい……

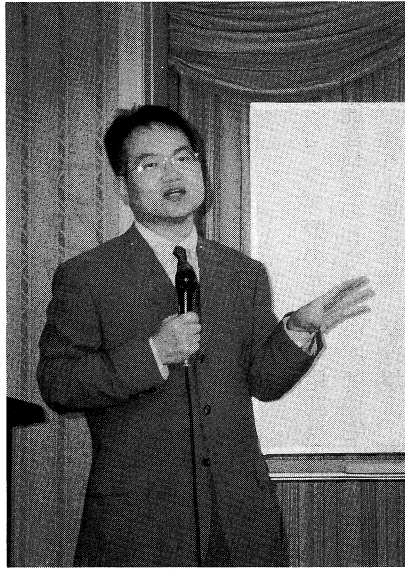
キシリトールの本当の効果

確かに有効ではあるが……

平田 米里 (野々市町・歯科)

九月二十日(土)午後七時より、金沢都ホテルで「う蝕予防の足し算引き算」と題したキシリトールに関する歯科学術講演会が開かれた。講師は新潟大学歯学部予防歯科学教室の八木稔先生。会場には歯科医師をはじめ、歯科衛生士や保健婦ら四十八人が参加した。

ここ半年くらいで急速に、く深く知りたいと願っている関心が高まったキシリトール。いろいろな方々がそれぞれ参加のなかつた行政サイドの立場で、もっと正しいの衛生士や保健婦、さら



講師の八木 稔先生

に衛生士の教育に携わる方々、そして歯科医師。参加者がこの講演に期待した最大の眼目は、「歯科医院の窓口で、積極的に一〇〇%キシリトールガムを売ってほしいのか」このことを明らかにしてほしいというものであったようです。

八木先生の講演の趣旨は、①フッ化物の応用を实施了上で、さらにキシリトールを加えるという形の利用は有効である。②一〇〇%の濃度も低濃度のキシリトールも有意の差がない。③シュガーレスガム(唾液)のためなのか、キシリトールそのものの効果なのか、もう少し検討を要する。



会員のほか、衛生士や保健婦も参加して開かれた講演会

理論構築は「八木節」ならではの明快さで、久しぶりに感動しながら傾聴させていただきました。

私流に言わせてもらえば、「ガムを噛むならキシリトール入りのガムにしなさい」程度で、う蝕予防には明らかに違います。

第2回訪問歯科講演会

テーマ 寝たきりになった時から始めよう 口腔ケア
 講師 神奈川県秦野保健福祉センター 保健福祉課長・歯科医師 北原 稔氏
 と き 11月16日(日) 午前9時～正午
 ところ 金沢都ホテル 5階「兼六の間」
 参加費 1,000円
 テキスト 「寝たきり者の口腔衛生指導マニュアル」
 案内先 歯科医師、歯科衛生士、保健婦、看護婦、ヘルパーなど
 申し込み 保険医協会までお電話で

矯正歯科講演会

(第4回窪田ゼミナール)

テーマ 矯正治療における早期治療を考える(その1)
 講師 くぼた矯正歯科医院院長 窪田 正宏氏
 と き 12月7日(日) 午後3時～午後6時
 ところ 金沢都ホテル 5階「能登の間」
 参加費 会員=1,000円 未入会員=6,000円
 申し込み 保険医協会までお電話で

第4回 職員雇用に関する懇談会

□テーマ 就業規則、賃金、休暇などをどう考えるか
 ～魅力ある職場づくりのために～
 □講師 社会保険労務士 久乗 政勝氏 / 協会顧問税理士 中村 栄希氏

職員の定着のためには、雇用条件と人間関係の良さなど、魅力ある職場づくりが大切です。今回は、人事・労務問題で、人件費の考え方、労働時間や休暇の管理、退職時の取り扱い、など具体的なお話をうかがいます。質疑応答の時間も十分にとりますので、多数のご参加をお待ちしています。なお、講師への質問や要望は、事前にお寄せくださるようお願いいたします。

□と き 11月8日(土) 午後7時～9時
 □と ころ 金沢都ホテル 5階「加賀の間・西」
 □参加費 無料
 □参加対象 会員及び会員家族
 □申込み 下記まで電話又はFaxでご連絡ください。
 □主 催 石川県保険医協会 電話076-222-5373 / Fax076-231-5156



住宅3戸の中を、渡り廊下でつないだワークショップ野の花
玄関にて徳田躬響子所長(右)と向田生美指導員

障害を持つ人たちの施設

シリーズ15

精神障害者小規模作業所

ワークショップ野の花

所在地/〒926 石川県七尾市藤橋町西部55番地
☎0767(52)9630
設置者/七尾鹿島地区精神障害者家族会「みそぎ会」

ハーブクッキーが好評

交通費も支給されて

ワークショップ野の花所長 徳田 躬響子

ワークショップ野の花は、七尾鹿島地区の在宅精神障害者が通う小規模作業所です。母体である同地区精神障害者家族会の組織する「みそぎ会」が設立の原動力となり、七尾保健所の活動方針のもと、県や市町の資金補助を受けて一九九五年四月に開所しました。施設名は公募の中から最終的に通所者が選び、独力で根を張る野の花のごとく自立した人生を目指して欲しいとの思いが込められています。

作業所は七尾市藤橋町の公立能登第二病院に隣接する。通所定員は十九人で、職員四人(常勤一人、非常勤三人)があたっています。現在、二十五歳〜六十歳の男女十七人が、生活のリズムを取り戻す、対人関係能力を改善する、持続力、作業能力を高めるなど、それぞれの目的で通所しています。病名は精神分裂病、躁うつ病、非定型精神病などの患者さんですが、生活環境も違い、受診する医療機関も七尾から金沢までと、様々です。主治医との連絡はしていませんが、嘱託の先生には作業所全般の相談をしています。

作業所は、七尾市藤橋町の公立能登第二病院に隣接する。通所定員は十九人で、職員四人(常勤一人、非常勤三人)があたっています。現在、二十五歳〜六十歳の男女十七人が、生活のリズムを取り戻す、対人関係能力を改善する、持続力、作業能力を高めるなど、それぞれの目的で通所しています。病名は精神分裂病、躁うつ病、非定型精神病などの患者さんですが、生活環境も七尾から金沢までと、様々です。主治医との連絡はしていませんが、嘱託の先生には作業所全般の相談をしています。

地域とのつながりを大切に

主な作業活動は、七尾のアスカ商事より箱折り、松湾ハーネスからは自動車部品の組み立ての内職作業を頂きながら、野の花オリジナル商品としてラベンダー入り小物およびクッキーづくり、そしてその販売です。配達やバザーを通して社会参加の体験を積み、地域とのつながりを大切に



地元企業の協力で作業も充実

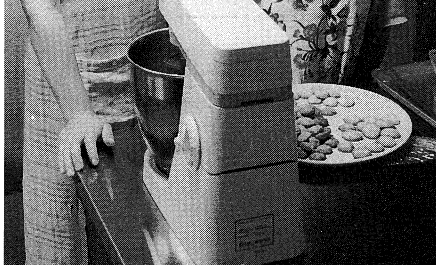
通所者に 勇気と感動を もたらす

作業中の会話に「夜、寝れんかってたいそいわ」「つらいやろ、仕事より少し休んだ方がいいよ」などと、お互い作業にも寛大であり、最近言われているピア・カウンセリング的な場面がよく見られます。長期入院のため就労経験のない人が多く、自分の手で稼いだという工賃の話題、「作業があつていいね。感謝しな」と、ささいなことにも真剣な取り組みを見せる純粋な彼らの言動から、職員は勇気と感動をもらっています。

ワークショップ野の花 「見学」後記

ワークショップ「野の花」は、木造二階建ての住宅三戸を廊下でつないだ小規模作業所です。外観はまさしく民家そのもので、玄関を一步入ると一層、家庭的なぬくもりが伝わってきます。フロアリングの作業所とクッキー調理室、畳の休憩室と事務室などが機能的にレイアウトされ、どの部屋も漂っています。大きな机を囲み、メンバー(通所者)の方々が和気あいあいと紙箱の組み立て作業をしています。

中程の事務室に案内され、おいしいお茶とハーブの香り豊かな自家製クッキーをいただきながら、所長の徳田躬響子さんにお話を伺いました。徳田さんは、元看護婦さんです。七尾市内の病院を退職され、第二の人生をのんびりと過ごそうと思っていた矢先、七尾保健所から、作業所を作るので手伝って欲しいと頼まれました。そのときは深く考えずに週に二、三日程度のことならしばらく手伝おうと、簡単に引き受けられたそうです。が、一旦関わると「抜け出られなくなってしまう」とのことです。「責任が伴い気が重いのですが、メンバーと一緒にいるととても楽しいんです」と笑っておっしゃる徳田さんのやさしさと強さに触れ、さすが元看護婦さんと、感じ入った次第です。



人気が高く注文に追いつけないほどのクッキー

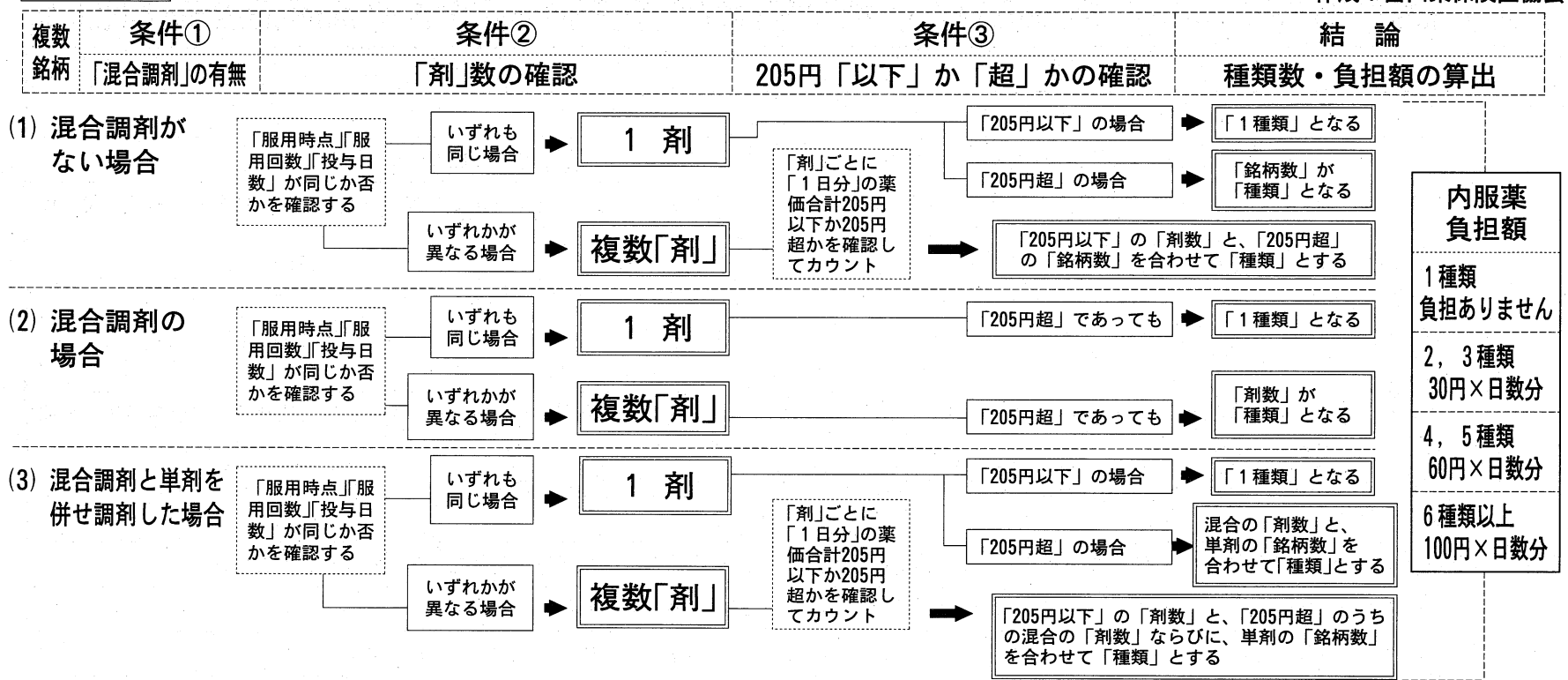
ふり返ってみますと、三年という歩みの中で、地域の皆さんのご協力があつたことを改めて感じます。これからは野に咲く花のように大地に根を張り、強く咲いていきたいものです。皆様方のご支援をお願い申し上げます。

田さんはメンバーの一人に「この二千円をどうするの?」と聞いてみたところ、「神棚に上げておく」との答が返され、感動したそうです。「私が看護婦をしていたときに、あたりまえのようにそれなりの給与を受け取っていました。何か大切なことを教えられたような気がします」と、徳田さんは、この時、この施設の重要性を再認識されたそうです。

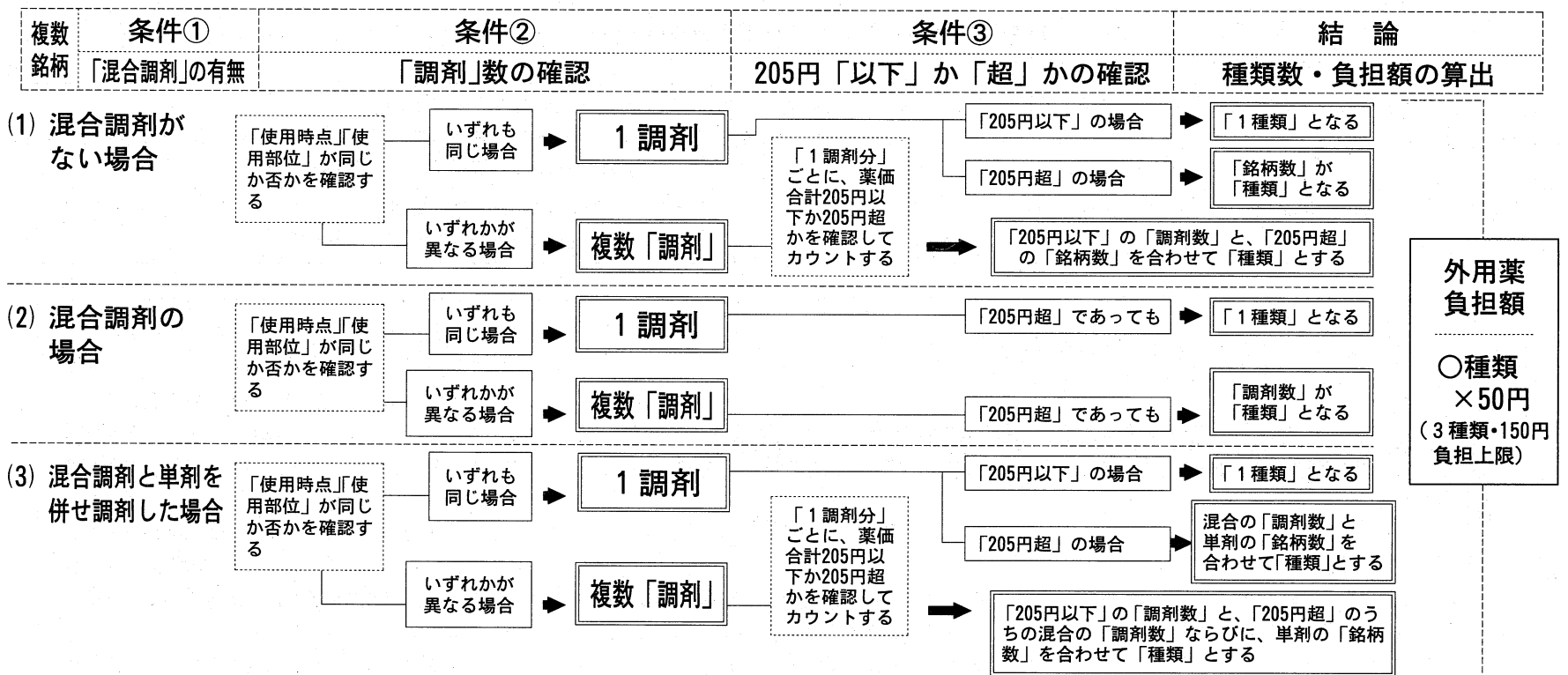
今では地元企業の協力が大きく、加えて自家製クッキーが注文に追いつかなくなるほどの人気で、オープンなどの道具を買って足すことでも、お茶菓子に出していたクッキーがとてもおいしかったので、お土産に買わせていただきました。たくさん入って一袋二百円なり。数がまれば送っていただけです。(事務局 杉野洋一郎)

内服薬 薬剤一部負担金計算のための「種類数」算出チャート

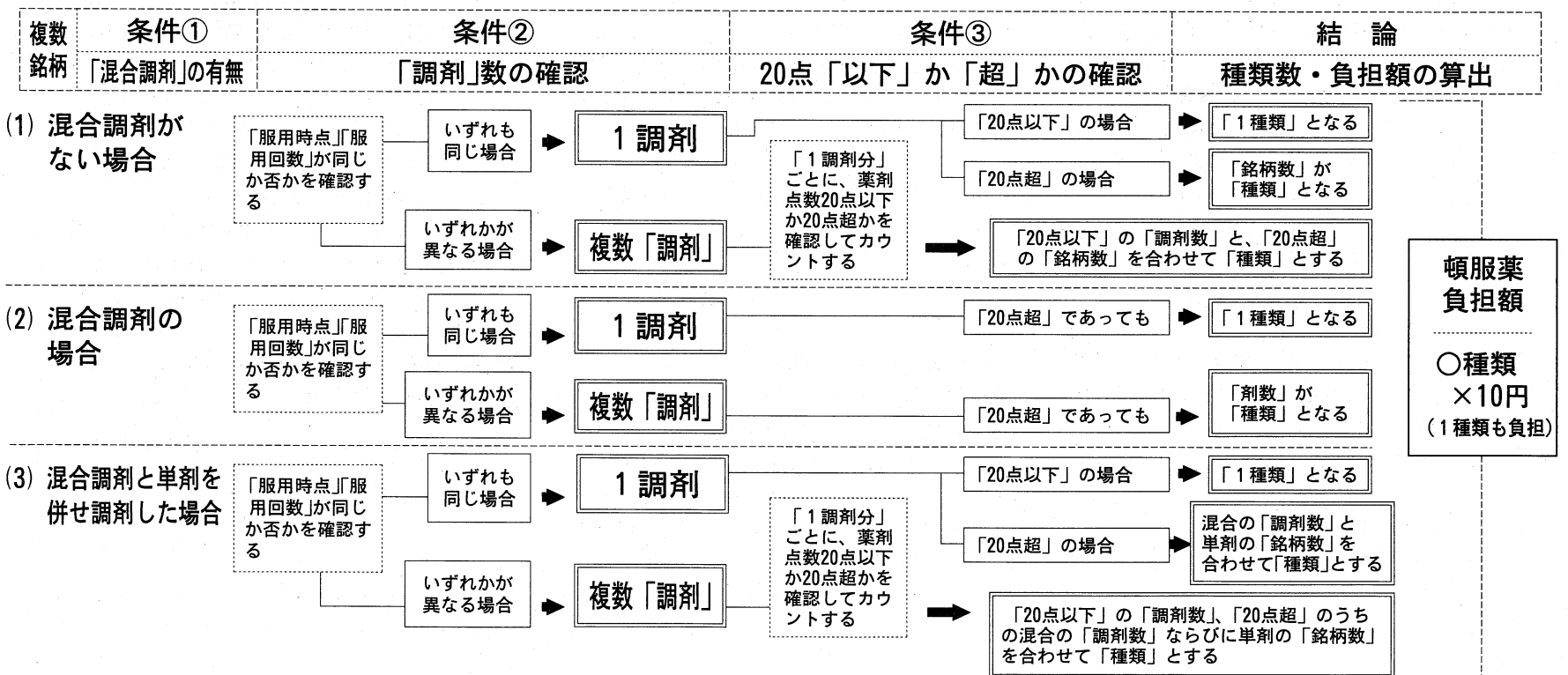
作成：富山県保険医協会



外用薬



頓服薬



公費負担医療と薬剤一部負担に関するQ&A

| 質問 | 回答 |
|---|--|
| 1 薬剤負担部分は、現行の公費負担医療の対象となるのか。 | 公費負担の対象となる。 |
| 2 結核予防法の場合、薬剤負担部分は全額公費の対象となるのか。 | 結核にかかわる薬剤は公費負担の対象となる。 |
| 3 結核とその他の疾患にそれぞれ投与した場合の薬剤一部負担の取り扱いについて。 (例1)結核で1種類、その他で1種類の内服薬を7日分投与 (例2)結核で4種類、その他で4種類の内服薬を7日分投与 | 全体の薬剤負担から公費対象薬剤負担を控除した額を医療保険分の薬剤負担とする。 (例1)薬剤一部負担は、30円×7-0円=210円となる。 (例2)薬剤一部負担は、100円×7-60円×7=280円となる。 |
| 4 精神保健福祉法の場合、薬剤一部負担は公費の対象となるのか。 | 精神保健福祉法適用の外来患者の場合、医療保険分の薬剤も公費負担となっており、薬剤一部負担は生じない。 |
| 5 更正医療や育成医療の自己負担額が定率負担の患者負担額を超えている場合、薬剤一部負担を徴収するのか。 | 更正医療や育成医療の自己負担額がある患者の場合は、自己負担額の範囲内で、薬剤一部負担も徴収する。 |
| 6 更正医療は自己負担額の上限が1万円となっているが、明細書はどのように記載すればよいのか。 | 患者負担額(公費分)の記載は、他の公費負担医療と同じでよい。 |
| 7 全額公費負担であっても明細書には薬剤一部負担を書かなくてはならないのか。 | 公費単独の場合は薬剤一部負担は記載する必要がない。 |
| 8 労災や公害医療の場合、薬剤一部負担の取扱いはどうなるのか。 | 薬剤一部負担は徴収する必要がない。 |
| 9 労災や公害医療と同時に対象外疾患で保険診療を受けた場合の取り扱いについて。 | 保険診療の対象薬剤の種類数の負担となる。 |
| 10 労災・公害医療の入院患者が、入院を必要としない疾患で保険診療を受けた場合、薬剤一部負担は徴収するのか。 | 一般患者の場合、入院扱いとなるので薬剤一部負担は徴収しない。老人患者の場合、老人一部負担金を外来一部負担金で徴収するため、薬剤一部負担も徴収する。 |
| 11 第三者の行為による傷病届により、交通事故を健康保険で扱った場合、投与した薬剤については薬剤一部負担を徴収するのか。 | 保険診療の扱いであり、薬剤一部負担は徴収する必要がある。 |
| 12 県単独事業の心身障害者医療費助成の場合、薬剤一部負担も助成対象になるのか。 | 助成対象となるが、助成方法は以下の通り。 65歳未満の場合は薬剤一部負担も含めて、現物給付となる。65歳以上の場合は窓口で薬剤一部負担を徴収するが、償還払いとなる。 |
| 13 県単独事業の69歳医療費助成の場合、薬剤一部負担の取扱いはどうなるのか。 | 老人医療との整合性から助成対象外になっている。窓口で老人負担金(1日500円、月4回2,000円限度)と薬剤一部負担を徴収する。 |

会員投稿

今年秋田で開催 日本臨床内科医会に出席して

浅野 繁尚 (金沢市・内科)

9月14日と言えば、北国の秋田でも、まだ夏の名残りがあって、夜行寝台で着いた時は少し暑かった。

早朝5時半に到着したが朝食をとる店は見当たらず、駅からまっすぐメインストリートを歩いて会場まで行ってみる。もちろん会場は閉じていて入れないので、隣の秋田城址公園(石垣と天守のない佐竹氏の久保田城)に行き時間をつぶす。早朝、市民の憩いの場で散歩や体操をしている人が多い。途中、東海林太郎の銅像や石川達三の碑がある。石川達三の小説は中学時代に読んだので懐かしい。

会場の近くには、ナナカマドとケヤキの並木が美しい。金沢ではまだナナカマドの実が黄色いのに、秋田では真っ赤に熟している。午前7時ごろだったので、駅前のホテルハワイで和食を注文する。米どころ秋田の米を食べる。わが家のコシヒカリと味は変わらない。8時半になって会場に入り、今日の発表のスライド係に準備を依頼する。福井の大滝秀穂夫妻にロビーで会う。彼らは小松から羽田、羽田から秋田へ乗り継いで来たと言う。9月から適用された新しい患者負担に戸惑い、患者数の減少を気にしながら皆、懸命に診療しているのが分かる。若い先生が往診と在宅医療に精を出しているのを聞いて

いたら、いつの間にか自分の発表の時間が迫ってきた。あわてて私の発表会場(B会場)に行くと、もう次演者席に座らねばならなかった。

小生の演題は虚血性大腸炎の症例である。初めて出した演題は虚血性腸炎であったが、色々勉強していくうちに、小生の症例は虚血性大腸炎であるのが分かり、演題の訂正をする。

下行結腸に発生した出血性潰瘍性の大腸炎を発表すると、東京の大腸内視鏡の専門家、神保勝一氏がまず質問に立たれた。それは、simple ulcer ではないですかという。simple ulcer は好発部位が cecum、直腸周辺であること、もっと病変が、sharf begrenzt でなくてはいけないと思いますと返答する。

もう一人の質問者は、それらの患者は便秘をしていますでしたかという。3人の婦人の症例は、いずれも便秘がちでしたと答える。

新野武吉先生が生きていたころ、上腸間膜動脈の血栓症で大腸の半分が、Nekrose に陥り、sterben した患者を診たことがあるが、そのような重症ではなくて、大腸の粘膜、粘膜下のみがおかされる ischemic colitis のあることを報告した。その発生の原因は、腹部大動脈から出発する上腸間膜動脈、

下腸間膜動脈が仰向けに寝たとき脾彎曲あたりは、分水嶺的位置にあり、血行が悪くなるためと、もう一つ大腸の血流はすべての部分が均等にあるのではなくて、内腔の mucosa, submucosa は平素深部の mp、(筋層) に比し3倍の酸素、栄養物の供給を受けているが、ショック、心不全の時、灌流不全となり mucosa, submucosa は damage を受けやすいと言われている^①。これは抗生物質基因性出血性腸炎の時、脾彎曲が最も強く出血し、これを遠ざかるにつれて軽くなるのと一致する。

ほかに金沢から、今年も的場先生が ACE 阻害剤で心臓が小さくなるという論文を発表した。

夕方、秋田竿灯踊りを見る。懇親会では、秋田船方節やそのほかの土地の民謡を聞く。例年のごとく京都の名誉会長高島先生の姿が見える。出席者は秋田県500人、他県から200人、金沢大会の時の半分である。金沢からは小生の見たところ10人近くいたと思う。金沢は多い方である。

何の得にもならないのにこんな所に出席するというのは、だいぶ余裕のある証拠である。

翌日はホテルを出ると夜行列車に懲りたので8時に駅へ行き、切符をキャンセルして特急白鳥で金沢に帰った。7時間で帰った。この年になると3日目はしんどい。旅は一人では寂しいし、息抜きが出来ないのであきてしまう。来年は四国の松山であるから愚妻を無理矢理連れ出そうと思っている。

〔文献〕① gastrointestinal pathology and it's implication 医学医院

Volumel Klaus J Lewin
Robert H Riddell
Wilfred W, weinstein

お待たせしました。

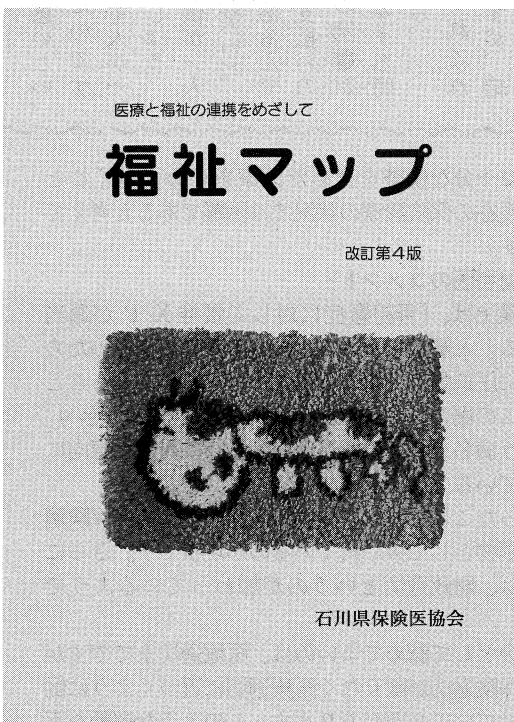
改訂第4版

福祉マップ

いよいよ完成!!

■主な内容

- ◎ 石川県の医療・福祉制度を分かりやすく解説。
- ◎ 高齢者・福祉施設の解説と一覧を掲載。
- ◎ 市町村ごとに各制度の一覧を掲載。
- ◎ 自治体の相談窓口を掲載。



A4判
250頁
定価 **1,500円**
(送料別)

お求め方法
金沢市内有名書店
または保険医協会
までお申し込みください。

県内の保健・医療・福祉関係者の総力で『福祉マップ』最新版がついに完成!

「第三版」の在庫がなくなつて以来、保険医協会には連日のように、改訂版を出してほしいと百件を超える要望が寄せられていた『福祉マップ』ですが、このたび「第四版」としてようやく発刊にごぎつけることができました。

今回の編集にあたっては、協会の役員・事務局員のみならず、保健・医療・福祉の第一線の現場で活躍されている方々のご協力をいただきました。編集委員として、福祉公社の職員、保健所の保健婦、老人保健施設相談指導員、医療ソーシャルワーカーなどの皆様をお迎えし、さらには監修者に金沢大学経済学部横山寿一教授をお願いし、昨年十二月の第一回編集会議以来、精力的に編集作業を進めてきました。

改訂第四版は、全体で三部構成となります。

第一部は、前回の第三版の形態を踏襲して、高齢者・障害をもつ人の福祉制度、医療費助成制度、医療保険制度等の解説をコンパクトにまとめました。今回の改訂では、特に、九月から施行された改定健康保険法の内容についても外來薬は、よく解説しています。

第二部は、県下各市町村の医療・福祉制度を市町村ごとに見開き二ページを割いて紹介しています。これは第三版にはなかったもので、老人保健福祉計画の各市町村における進行状況を知るうえで非常に価値があるものと思われまふ。末尾には各市町村の制度一覧表も掲載し、また老人保健福祉計画の目標値と実施状況も一覧表にしましたので、市町村間の格差を把握し問題点を明らかにすることの一助となるでしょう。

第三部は、資料編です。今回は、障害をもつ人々の施設や患者団体・家族会など掲載項目を多数新設しました。また、その他の項目についても掲載内容を大幅に増やしています。もちろん、再編後の保健所についてもフォローしています。

医療保険制度の改革や介護保険制度の創設など、現在、医療・福祉制度に対して「改革」の波が押し寄せてきています。このような状況において、「現時点における制度の実態」を把握しようとする本書は、今後の制度改革を考えるうえで意義があることと思えます。「福祉マップ」は今後も随時改訂していく予定です。本書をお読みになった皆様のご意見、ご感想、また新規に掲載してほしい項目などの希望がございましたら、協会まで連絡してください。(保険医協会 医療福祉部)

石川県保険医協会 TEL 076(222)5373
FAX 076(231)5156

会員には一冊無料でお送りします。

おねおねおはす 76

伊藤英章 先生の巻

伊藤医院

輪島市水守町中ノ瀬4の8



明るくさわやかなスタッフに囲まれて

肩を張らずに自然に…

いつの間にか輪島で開業

台風十一号が日本海を北上する八月九日、強い南風のため舩倉島航路も欠航です。毎年続いた島民検診は、十五年目にして初めて順延となりました。ここ輪島では、私が最初に島を訪れた時の舩倉島診療所長、伊藤英章先生が内科医院を開業されています。開院前の朝のお忙しい時間に、伊藤医院をお訪ねしました。

(聞き手/小森貴・金沢市・耳鼻咽喉科)

仕方の無いことは悩まないと

—ご経歴を簡単に教えてください。

【伊藤】一九八〇年に自治医大を卒業しました。ご承知のように九年間は義務年限として、県職員です。県立中央病院での診療、研修と、僻地での診療に携わってきました。輪島病院での勤務も長かったですね。研究は金沢大学の第二内科に所属し、主に脂質代謝の仕事をしてきました。

僻地での診療と専門医としての研修や研究との間の悩みはありませんでしたか。

【伊藤】それはもう、たくさんありました。でも、もともと楽天的なものですから…。(笑い)。悩んでも仕方の無いことは悩まないことにしているんですよ。ただ、なんとか時間を作って学会発表をするよう心掛けてはいました。

—そういえば私が島に検診に行った時も、アメリカへ学会発表のためにご不在でしたね。ところで伊藤先生は金沢のご出身と伺っていますか。

【伊藤】一九九四年四月に開院しました。とにかく医師になつてから輪島に一番長くいたんですよ。ここは魚がおいしいし、アワビも取れますから(笑い)。輪島の患者さんを診ているうちに、いつの間にか自然にここで開業していたという感じなんです。

—奥様は開業することに戸惑いはありませんでしたか。

【伊藤】先ほど診察室におじゃましましたが、スタッフの方々が明るくてさわやかですね。

【伊藤】ありがとうございます。看護婦が四人と事務職員が二人いますが、みんな良い人に恵まれて。おかげでスタッフのことでは苦労はほとんどありません。

—最後に保険医協会について一言だけいただけますか。

【伊藤】金沢から離れているので何もできませんが、頑張つて下さい。応援しています。

良いスタッフにめぐまれて

先生、奥様共に十五年以上もお付き合いをさせていただいていて、お顔を伺っていると、お顔を伺つてお話しされる感じがとても微笑ましく感じます。「肩を張らずに自然に…」とお話しされる伊藤先生にはいつも教えられます。医院を出ると、駐車場には診察待ちの患者さんの車がいっぱいでした。さて明日は、舩倉島への連絡船はまた欠航でしょうか。

【奥様】とくに戸惑いという事は無かったのですが、開業となると主人が一日中家にいますでしよう。なんだか大きな子供が一人増えたみたいで(笑い)。でも、いいこともあるんですよ。レセプトや支払いのことなど、共通の話題があつて。家族で話をする時間も増えましたから。

【伊藤】家内があれこれ言ってくれるんですが、結構役に立っています。スタッフや患者さんは私に遠慮して言いくらいのことがあると思いますから…。

—健康管理やストレス解消法については、いかがですか。

【伊藤】年に二回ほどバス旅行に行きます。朝からビールを飲みましてね(笑い)。それと、たまにゴルフをするくらいでしょうか。

問的に十分な検査を含めた医療を求めていくことは、現在の保険診療の状況では困難であると考えています。

《小児科医のコメント》

保険上は、「骨粗鬆症に対して腰椎 X-P が適当である」と解釈できます。もちろん骨粗鬆症のため胸椎に圧迫骨折が起こることはいくらでもあることで、この場合は、胸椎圧迫骨折(またはその疑い)という病名を付けるのが現在の審査委員会の意向になっているのだと思います。

困ったことですが、医学適切、医療適切と保険適切は別物として扱われているのが現状です。さらに最近、財政適切というのが加わっているようです。

協会として認めてよいのは、医療適切までですから、保険適切が限りなく医療適切に近づくように働きかけていく必要があります。このような運動を不断に続けていくことにより、会員の利益を勝ち取っていくのが原点です。コメントに反論された会員は、おそらく最近の協会の立場が現状追認に傾いているのを歯がゆく感じたのだと思いますがいかがでしょうか。協会に対する警鐘と受け取り、会員にとってより良い審査・指導を目指して(協会発足の原点に立ち返り)、明日からの協会活動に精を出そうではありませんか。

黄色いハガキ

本紙前号に掲載した〈黄色いハガキ・事例110〉に関する協会のコメントに一会員から反論がありましたので、協会からの再度のコメントと併せて掲載します。

〈相談事例110〉の内容は、腰椎で骨塩定量検査 DEXA 法での定量を行い、胸椎、腰椎 X-P 撮影を行ったところ、腰椎 X-P 不可となり、減点された事例です。一方、〈協会のコメント〉は次の通りです。

骨粗鬆症の診断は、腰椎の X-P が優先されます。また骨塩量の測定、腰椎 X-P、両方の検査もよろしいと思いますので、再審査請求をなさつて下さい。ただし、次のことに注意して下さい。

毎月の X-P についての経過観察は不要。

骨粗鬆症は、腰椎の X-P にて診断しますので、腰椎に骨折や変形があり、読影の不適切な場合を除き、胸椎・腰椎両方の X-P は不要です。

《協会のコメントへの反論》

保険医新聞9月号に掲載された〈協会のコメント〉で、骨粗鬆症は、腰椎 X-P のみが有意義のよ

うに書かれていますが、こういう医学的、医療的コンセンサスはないはず。腰椎にはそれほど圧迫骨折がなくとも胸椎で圧迫骨折がもっとみられる症例がたくさんあります。胸椎・腰椎の両方の X-P をとつてもいいはず。

協会自らが有用な検査を制限するような発言、審査委員にも間違つた知識を与えるようなコメントはすべきでないと思いますが……。

的確な医療の確保は協会の使命だと思います。

《整形外科医からのコメント》

骨粗鬆症の診断は、日本骨代謝学会により、脊椎 X 線像および腰椎骨塩量を指標として診断することになっています。そして、X 線所見と骨塩量が不一致の場合は、脊椎 X 線所見を優先することになっています。

そこで、骨粗鬆症の診断には脊椎の X 線診断が大切となり、胸椎と腰椎の両方を共に撮るべきか否かが問題になってくるのです。私は、保険診療における検査は、常識的な医学的判断による診断が可能である範囲であればよいと考えています。脊椎における骨折は、胸腰椎部にもっとも多く、従って通常は、胸椎の下部が入る腰椎の X 線像のみでよいと考えます。

もちろん必要があれば注記のもとに脊椎すべての X 線撮影もよいのですが、ただ、全ての症例に学

第25回レクリエーション

スペイン村と伊勢神宮

台風なんか、なんのその

事務局 工藤 浩司



スペイン村のキャラクターの歓迎を受ける参加者

「天気予報なんかあてに
なるもなか」
三十年足らずの短い人生
における、私の数少ない経
験から得た知識である。ど
んなに科学が発達しても天
気予報は結構外れるし、そ
れがまた自然に対する人間
存在のはかなさみみたいなも
のを感じさせておもしろ
かったりする。が、一番
当たってほしくない日に
限って、これがまた当たっ
てしまうのだ。早朝、激し
い雨音で目を覚ましなが
ら「スペイン村、どうして
くれるんだよ」とひとり泣
き言を口走っていた。

今年レクリエーション
は、九月十四、十五日の連
休を利用した伊勢志摩地方
へのバス旅行である。メイ
ンはスペイン村とお伊勢参
り。どちらも雨が降ったら
楽しさが半減する場所であ
る。が、初日は無情にも朝
から雨。しかも台風が九州
南岸に接近中という。これ
では晴天はほとんど期待で
きない。何とも重苦しい
ムードを乗せて、バスは出
発した。

すると、西に向かうにつ
れ、雨は小降りになり、さ
らには止み、とうとう心な
しか明るくなってくるでは
ないか。「台風が接近しつ
つあるのに天気が回復して
くるとは、神様も粋なはか
らいをしてくれるわい」と
にやけているうちに、バス
は北陸道を後にして、名神
自動車道をさらに西へと向
かう。しかし、天気は非情
である。津のジャンクショ
ンから東名阪自動車道に
入ったあたりで、どしゃ降
りの雨となる。「もうこう
なったら淡い期待はいだく
まい。せめて、傘を差して
歩けるくらいの小降りにな
ってくれ」と一気に弱気
になる。

そうこうするうちに、昼
食時間となった。今回の旅
で、個人的には一番楽し
みにしていた「松阪牛のすき
焼き」である。同じテーブ
ルにいた皆さんの温かい
お言葉に甘えて、お肉をお
なかいっぱい食べる。私の
つましい食生活を考えると
夢のようなものである。「これ
半年分の牛肉食べられたな
あ」と情けないことまで考
えてしまう。ようやく元氣
を取り戻した一行は、車中
ビンゴゲームを楽しみ(一
番はしゃいでいたのは私
だった)、次なる目
的地伊勢神宮へと向かう。

幸い、どしゃ降りとい
うほどもなく、傘を差し
つた。なんとか内宮正殿正
宮にたどりつく。「明日の
スペイン村にいる三時間の
間だけでも、天気をなんと
かしてやってください」と
と、日ごろ見向きもしない
神様にこういう時だけ
ちゃっかりお願いをする。
その後は、途中、伊勢志摩
真珠館で文字どおりの「目
の保養」をはきんで、今宵
の宿「胡蝶蘭」に到着し
た。

翌朝、目覚めると、まず
窓に目をやる。もちろん外
は雨。テレビの天気予報
は、「台風が速度をゆるめ、
九州南岸にほとんど停滞し
た状態である」と伝えてい
る。とりあえず、「強風で
傘が飛ばされる恐れはな
くなった」と少しほっとす
る。

開門五分ほど前にスペ
イン村に到着。雨でお客さん
は少ないだろうと予想して
いたとはいえ、がらがらの
駐車場を目的の当りにする
と、「ラッキー」と思っ
てしまう。これなら待ち時間
もほとんどなく、アトラク
ションに乗れることだろ
う。入場ゲートをくぐる
と、さっそくスペイン村の
キャラクターが勢揃いでお
客さんをお出迎え。やはり
テーマパークはこうでな
くっちゃ。一歩園内に入
ればそこはもう非日常空間。
まるでスペインの町並みを
歩いている気分させるの
はさすがである(ま、よく
よく見れば、結構ちやちや
のだが、せつかく長い時間
バスに揺られて来たんだか
ら、せいぜい楽しまな
さ)。座礁した船から脱
出した、海賊船に大砲でね

らわれるわ、すごい角度の
急流を小船で下るわ(もち
ろんすべてアトラクション
です)、その都度キャー
キャーと子供のように
しゃべりしゃべり。フラン
スコ・ザビエルが生まれた
古城は、雰囲気たっぷり
これまたよろしい。中は博
物館になっており、アルタ
ミラ洞窟の壁画を見たとき
には(もちろん複製です)、
なかなかやるじゃないかと
感心する。あつという間に
お昼になり、せつかくだか
らとスペインのワインとパ
エリアなどスペインならで
はの料理をいただくことに
する。

心配された天気も、傘も
差さずに歩けるほど小降り
になり、お昼近くには完全
に上がってしまった。台風
と低気圧に覆われたこの日
の日本列島において、この
状況は奇跡的である。帰路
に就くやいなや再びどしゃ
降りになったことも考え合
わせると、「なんと巡り合
わせのよかつたことよ」と
思ってしまう。お参りした
おかげで天気が持ち直した
とすれば、伊勢神宮とスペ
イン村のコンビネーション
はなかなかよかつたなあ
と、妙なところで感心して
しまった。

帰りは、スペイン村で体
力を使い切ったのか、皆さ
んぐっすりおやすみのご様
子。

最後になりましたが、参
加された皆さん、二日間お
疲れ様でした。そして、と
もに楽しい旅を演出してく
ださりありがとうございます。



教育の専門家とともに障害児を診察

服部真ドクターのベトナム訪問記 (10回シリーズ)

ベトナムの光と陰 *第5話* カム口の障害児たち

戦争当時の南北境界線に
近い中部高原、クアン・チ
省カム口の二つの村、カ
ム・タン(枯れ葉剤散布の
少なかった所)、カム・ギ
ア(散布の多かった所)の
障害児を調査した。この地
域や症例の選定は、フ工医
科大学で枯れ葉剤の被害の
研究をしているニヤン医師
だが、疫学調査としての根
拠が全くなく、とりあえ
ず、どんな症例が多いか、
多数の症例を見てみるとい
うことであつた。

十一月三十日、カム・タ
ンまで、車で二時間半。
朝、五時半出発、名物のフ
工うどんを食べ、土ほこり
のでこぼ道道を走り、クア
ン・チ人民委員会(省役
場)にあいさつに寄る。現
地到着十時。公民館のよう
な所で診察を開始。

今日一日で診察予定の親
子が朝の八時から勢揃いし
ていた。遠くからは人民委
員会の職員が車で送迎する

「滋賀大学と韓国のグルー
プが、障害児の専門的な治
療に来てくれた」とあり、
いささか不本意。通訳は、
ハノイ大学院留学中の岡さ
んと大西さん、滋賀大学留
学中の二一医師、ほかの
方々。

五班に分かれて、問診、
診察、写真撮影、発達調
査、養育指導、おみやげ渡
し(クレヨン、折り紙、五
万トンなど)を半日で各グ
ループ三症例程度。私は、
錦織医師(東京小豆沢病院
内科)、宮良先生(滋賀聾話
学校)と共に、水頭症、精神
発達遅延、聾、多指症、合指
症などの子供たちを診察。
小便用トイレは林の中に
コンクリートの囲いだけ、
大便や女性は林の中で適当
にということである。女性
陣は、昼食時以外は一度も
しなかつた模様。



公民館の裏にある公衆トイレ

〔訂正とお詫び〕
九月号の本シリーズの見出し「枯れ葉剤が撒かれた元森林地帯を歩く」は「フォートミナーサオ、333」の誤りでした。編集部が第六話の見出しを誤って使用したもので筆者にはたいへん迷惑をおかけしました。慎んでお詫びいたします。(編集部)



鈴木大拙父母の墓 (金沢市野田山墓地、芝山中割1841)

石川県事文化史跡めぐり

<29>

鈴木大拙が書いた 父・医師良準の墓碑文

多留 淳文 (日本医史学会評議員)

世界に禅佛教を紹介した碩学鈴木大拙は、金沢出身の偉人として有名であるが、父良準は加賀藩家老本多家の御手医師であった。その父と母について、鈴木大拙は改修した墓に碑文を書いている。極めて教訓に富む名文である。文章も平易であるので、そのまま掲載して貴重な医史跡として活字で残しておきたい。この碑文は『鈴木大拙全集』にも未収録である。

ランチョン・テクニック

大石 ひろし

「お嬢さん、一緒に食事でもいかがですか」
一九三〇年代に著名な心理学者グレッグリー・ラズランの行った研究では、人は誰でも食事にに関わり

合った人や物を好きになることが明らかにされた。彼がランチョン・テクニックと名付けたこの方法は、現在、あらゆる分野で使われている。米国のホワイトハウスでは、重要法案を通す時には相手の議員たちを銀の食器でもてなすのが伝統となっている。また、資金調達の晩餐会での寄付を求めるスピーチは、食事中か食後に行われる。これは「好きなものに関連したものは、好きになる」という「連合の原理」によると言われている。

「お父さん、トヨタ・スターレット買って！」
娘にそう言われて、信一は若く美しい女優が、その車に乗っているコマージュを思い出した。「それも悪くないね。いいよ」

天真院自然清冷居士 (墓碑文)

鈴木家ハ江州佐佐木氏ノ遠族也父名良準又其號天山家世業醫母小島氏名増四男一女アリ長女柳ハ小島家ニ嫁ス四男元亨利貞何モ太郎ト稱ス父母共ニ壽ナラス父ハ五十四歳明治九年十一月十六日亡母ハ六十一歳明治二十三年四月八日亡父逝時予僅六歳父ニ関シテ記スル所今唯一事有毎朝食前三人ノ兄ヲ集メテ各自ノ食卓上ニ父自作ノ修身歌及衛生歌ヲ載セコレヲ讀誦セシメラル年少ノ予ハ母ノ膝ノ上ニテ之ヲキク何トカシテ早ク是等ノ文字ヲ自分モ讀ミ得タキモノトノ感ヲ抱ク此感今尚新タナルヲ覺ユ父ハ醫ニ儒ヲ兼ネ亦當時新興ノ學門ニモ大ニ関心ヲ有シタリシ

ガ如シ和蘭文ヨリ邦譯シタルモノカ醫學及化學類ノ寫本若干アリシヲ記ス又輿地誌畧ミルノ自由ノ理福澤諭吉著世界國盡學問ノススメ窮理圖解西洋事情文明論等ノ新刊本ヲモ文庫中ニ見受タリ父ノ著述ニ増補本朝三字經西洋三字經其他若干ノ漢詩文アリ三字經ノ如キ今カラ見レバ取立テ言フベキモノニ非ルモ當時ノ幼童ニトリテハ少ナカラズ感激ノ機会タリシ也遺稿ニヨリテ見レバ父ハ政治ニモ興味ヲ有セシモノノ如シ父ハ精神生活ハ大體儒教ニヨリシモノナルモ母ハ佛教信者也父歿後屢近村ノ禪宗尼寺ノ尼僧ヲ招キテ佛前ニ讀經供養セラレタルヲ見タリマタ予

ヲ伴ヒテ其尼寺ヲモ訪ハレタリ時ニ天徳院ノ授戒會ニ參セラレシコトモアリ或夏庭ニ蛇ヲ打殺セントシタル幼兒ヲ誡メラレタル如キ以テ母ノ佛教信念ヲ推スベシ毎朝燈明ヲ献ジテ祖先ノ位牌ヲ祀ル如キハ無意味ニモ見エルガ幼者ノ心ニ及ボス無言ノ感化ハ沢シテ鮮少ニ非ズ予齡正ニ七十往事ヲ語ルベキ妹モ兄モ既ニ此世ノ人ニアラズ妻亦亡シ弧影煢燃逝ケル父母ノ恩愛感化ノ敦カリシヲ憶フ事殊ニ深シ這回墓石ヲ改築スルニ當リテ聊カ所念ヲ刻スルコト如此

昭和十四年十一月 也風流庵大拙貞識

(左側面)

(後面)

(右側面)

投稿をお待ちします

編集部では、読者からの投稿を随時お待ちしております。保健・医療・福祉、あるいは趣味や地域での取り組みなど、内容は問いません。字数は六百字程度でお願いします。また、会員が主催する文化行事(コンサートや個展など)を紙面にて紹介させていただきます。編集サイクルの都合で掲載日までの掲載が間に合わない場合がありますので、事務局までお問い合わせください。(編集部)

1997年度 保険医年金

申し込み締め切り迫る! 締切/10月24日

グループ保険

今年度配当が決定

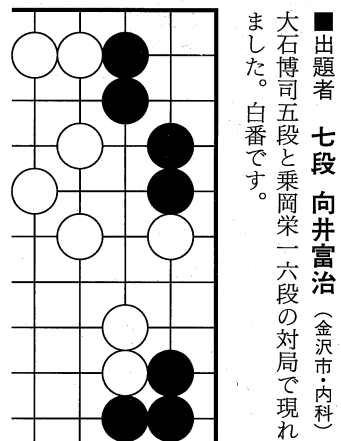
54%

保険医協会の三大共済制度の一つ、グループ保険の今年度配当率が決定しました。配当による加入者への還元金は、一年間(一九九六年八月〜一九九七年七月)の掛け金の五四%になりました。掛け金が格段安上に、さらに配当で掛け金の半額以上をお返しすることが出来るグループ保険は、まさに会員にとって大きなメリットです。グループ保険の増額や配偶者、お子さまの加入を検討されている会員は、保険医協会までご連絡ください。来年の募集(五月〜六月)を待たずに加入を受け付けます。なお、配当金は、十月二十日に加入者の掛け金引き落とし口座に送金します。(共済部)

保険医協会に住民から 善意の寄付百五十万円

「福祉のために役立てて欲しい」と、金沢市内に住むAさん(八十八歳)から、八月十八日、保険医協会に百五十万円が寄付されました。Aさんは本紙編集部員の栗野利雄部員(金沢市・内科)の三十年来の患者さんで、八月初旬に、Aさんが栗野医院へ診察に訪れた際に申し出があったものです。保険医協会では、「名前や写真は一切公表しないで欲しい」「福祉に役立てて欲しい」とのご本人の意向を最大限尊重し、現在、基金の設立や福祉改善の活動資金として有効な使用方法を検討しています。

碁



(解答は2面にあります)

出題者 七段 向井富治(金沢市・内科)
大石博司五段と乗岡栄一六段の対局で現れました。白番です。